

# のぞみふくいニューズレター

(公益財団法人) がんの子どもを守る会 福井支部 発行

TEL・FAX 0776-22-5132

Email nozomi-f@mx3.fctv.ne.jp

本部 URL <http://www.ccaj-found.or.jp/>

支部 URL <http://www3.fctv.ne.jp/~nozomi-f/>

第41号(H24年8月5日号)

暑い夏がやってきました。連日35度以上の猛暑日。日本は亜熱帯化しているのでしょうか。

日々、節電が叫ばれていても、熱中症になるのを防ぐためにも空調は切れません。福井ではフェニックス祭りや各地区でのお祭り、花火大会、よさこいっちょらい、盆踊りなどたくさんの催しが開催されています。世界中の注目のロンドンオリンピックも始まり、応援にもっと熱くなる



夏休み。日々、日本人の活躍も伝えられています。個人は、日々の努力の成果が、団体では、チームワークが現れて、金2、銀10、銅12という結果に結びついています(8/5AM現在)。個人的には、サッカーの男女に金メダルの期待大。お盆が近くなって、亡くなった子どもたちもお家に帰ってきます。家族みんなで、一緒に観戦しているのでしょうか。(文責：代表幹事)



## 7月1日(日) のぞみ福井小児がん交流会(嶺南地区)小浜市

当日は、あいにく雨。初めて小浜市でやりました。本部のソーシャルワーカーにも同席していただいたにもかかわらず、参加者は誰もいませんでした。市の広報誌に載せてもらい、保健センターにお知らせも前もってしていましたが、まだまだ、嶺南には、私どもの会が浸透していないのかもしれないかもしれません。あきらめずに来年も嶺南で、交流会をします。よりよい周知の方法を考えることにして、参加者はいなくてもやり続けることが、意味があるのだと思います。

## 7月25日(水) のぞみお話タイム夏祭り 福井大学病院 小児病棟 プレイルーム

お話タイムのボランティアさんが、毎年夏祭りとして、水を入れない磁石金魚すくい、的あてなど縁日を開いてくれます。今年は、靴下の人形作りの工作もありました。病気の子どもの、夏を楽しみたいのは、元気な子どもと同じです。当日は、病院スタッフさんのご協力も得て、14名も参加してくれました。たくさんの子どもの笑顔が見れたことが一番よかったです。

## 9月2日(日) のぞみ北陸小児がん交流会 in 金沢 石川県地場産業振興センター 第3研修室

石川に支部がありません。富山支部と共催で、金沢にて、毎年交流会を行っています。石川での治療の実態はどのようなものか。金沢医科大学小児外科 河野美幸先生にご講演していただき、本部のソーシャルワーカーによる守る会の活動や支援について説明をもらい、小児がんを経験したご家族のお話を聞き、今年、厚労省が、がん対策の中に小児がん対策に4億円予算が認可され、拠点病院を認定していこうとしている中、参加者全員で今後の小児がん医療について考えていこうと思います。その後、分科会があります。福井からも参加できます。是非おいでください。

## 9月29日(土) 中部小児がんトータルケア研究会(名古屋市)名古屋医療センター

午後1時～5時まで。中部・東海・北信越の小児がんに関わる人たち(看護・医療・教育・保育・支援団体・家族・本人など)の支援に関する研究会です。他地区での支援の内容を聞き、小児がん患者家族に今後のよりよい支援を考えるというものです。参加費は1000円ですが、学生さん初期研修医さんは無料です。発表者募集中です。詳しくは福井支部までお問い合わせください。演題募集締め切りは8月12日(日)当番世話人 信州大学医学部 小児医学 坂下先生までです。